

「神の恵みへの感謝から生まれるささげもの」Ⅱコリント8：1-9 16・4・17

I 神の恵みを数え、感謝する事は、人生の中で最も大切な事である。

「感謝の心を持つ人になりなさい」コロサイ3：1

1. 感謝する心を邪魔する心、思い＝「あたりまえ」の心、思い。癌の為に右足を切断し、その再発と戦いつつ、与えられた生を生き抜いたある青年医師は「あたりまえ」という詩を書いている。

あたりまえ

こんな素晴らしいことを、みんなはなぜよろこばないのでしょうか

あたりまえであることを

おとうさんがいる

おかあさんがいる

手が二本あって、足が二本ある

行きたいところへ自分で歩いてゆける

手をのばせばなんでもとれる

音が聞こえて声が出る

こんな幸せはあるのでしょうか

しかし、だれもそれを喜ばない

あたりまえだ、と笑ってすます

食事がたべられる

夜になるとちゃんと眠れ、そして又朝が来る

空気を胸いっぱいにする

笑える、泣ける、叫ぶこともできる

走りまわれる

みんなあたりまえのこと

こんな素晴らしいことを、みんなは決して喜ばない

そのありがたさを知っているのは、それを失くした人達だけ

なぜでしょう

あたりまえ

2. 感謝を実践する助けとなる素晴らしい御言葉

＝「わがたましいよ。主をほめたたえよ。主の良くしてくださったことを何一つ忘れるな」

詩篇103：2。

何一つ、当たり前、当然と思わず、一つ一つ主の恵みを数えて感謝を実践する。感謝は、神の心を喜ばせ、自分の心に喜びが湧きあがり、周りの人にも喜びが伝染する、幸せな気持ちにする。

神の恵みを数え、感謝しよう！

→①命、体、必要なもの。

今日、命が与えられている恵み。当たり前ではない尊い命、莫大なお金でも買えない命を神は下さった。

「それはあなたが内臓を造り、母の胎のうちで私を組み立てられたからです。私は感謝します。

あなたは私に、奇しいことをなさって恐ろしいほどです。私のたましいは、それをよく知っています」詩篇139：14。

私達が決して自分では造れない命、手、足、口、耳、目、内臓、一つ一つを与えて下さり感謝します。

「衣食があれば、それで満足すべきです」Iテモテ6：8。

着る物、食べる物、住まいを与えて下さり感謝します。

ある人はこう言うでしょう（主を信じる前の私の考え方もそうでした）。

「着る物、食べる物、住まいは、自分が働いて得たお金で、今、自分のものだ。自分の力で得た物だ！」。

実際は違うのです。働くためには、命、動く心臓、手、足、口、目、耳、能力が必要です。

それらを私達に与えられたのは神ご自身です。命を与えられた神は、今、私たちの命を取られる御力もお持ちです。

貪欲な「ある金持ちの畑が豊作であった。そこで彼は、心の中でこう…考えた。自分のたましいにこう言おう。『たましいよ。これから先何年分もいっぱいいためられた。さあ、安心して、食べて、飲んで、楽しむ』しかし神は、彼に言われた。『愚か者。おまえのたましいは、今夜おまえから取り去られる』」ルカ12：16-20。

私達の命は神の御手の中にある。神がおられなければ私達の存在はないのです。食べ物の基本となる農作物は、神が与えられた土、太陽の光、雨水、地下水がなければ、育たない。

「自分の敵を愛し、迫害する者のために祈りなさい。…天の父は、悪い人にも良い人にも太陽を上らせ、正しい人にも雨を降らせてくださるからです」マタイ5：44, 45。

②教会の必要を、この1年間、満たして下さった。

特にこの年、教会設立15周年の中で、昨年7月24日に、神の恵みへの感謝から生まれた奉げ物により、会堂の返済が完済された。雨、風、雪の中でも落ち着いて神を礼拝し、互いに交わる会堂が与えられている事を深く神に感謝したい。車を駐車できる土地、場所が確保されている恵みを感謝したい。町の中の教会は、数台しか駐車できない所がある中で。礼拝中、座れる椅子がある恵みを感謝したい。この一つ一つの椅子も、神の恵みに感謝して奉げられたものにより今与えられている。愛のぬくもりを感じ感謝したい。暖房、除雪、他すべての必要の満たしを神に感謝したい。

③霊的な、驚く恵みへの感謝。

父なる神の愛：「神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである」

ヨハネ3：16。

子なる神の恵み：「あなたがたは、私たちの主イエス・キリストの恵みを知っています。すなわち、主は富んでおられたのに、あなたがたのために貧しくなられました。それは、あなたがた

が、キリストの貧しさ（王の王、主の主、世界を造り世界の所有者であられたキリストなる神が、人間になり貧しくなり家畜小屋に生まれ、私達の罪の為に十字架で身代わりに刑罰を受け、死んで下さり、私達の救いを完成させて下さった）によって富む者（神に救われ霊的な祝福を受ける者、神の恵みに感謝し奉げる恵みに富む者）となるためです」Ⅱコリ8：9。

Ⅱ 驚くべき神の恵みへの応答。

神の恵みへの感謝から生まれるささげもの。神の恵みを感謝しつつ

「十分の一をことごとく、宝物倉に携えて来て、私の家の食物とせよ。こうしてわたしをためしてみよ。一万軍の主は言われる一わたしがあなたがたのために、天の窓を開き、あふれるばかりの祝福をあなたがたに注ぐかどうかをためしてみよ」マラキ3：10。

「私たちは、マケドニヤの諸教会に与えられた神の恵みを、あなたがたに知らせようと思います。苦しみゆえの激しい試練の中にあっても、彼らの満ちあふれる喜び（神に救われた恵みを喜ぶ喜び、神が共におられる喜び、神に愛されている喜び、神ご自身を喜ぶ）は、その極度の貧しさにかかわらず、あふれ出て、その惜しみなく施す富となったのです」Ⅱコリ8：2。

礼拝献金：数えきれない恵みへの感謝。一週間の守りの感謝、礼拝の御言葉への感謝、献身の現れ

「ひとりひとり、いやいやながらでなく、強いられてでもなく、心で決めたとおりにしなさい。神は喜んで与える人を愛してくださいます…神はあらゆる恵みを…与えることのできる方です」

Ⅱコリ9：7、8